

総合工学委員会 原子力安全に関する分科会 (第25期・第2回)
議事録

1. 日 時 令和3年3月5日(金) 17:00～19:00

2. 会 場 遠隔会議(主催会場:東京大学工学部8号館227号室)

3. 出席(敬称略)

関村委員(委員長)、大倉委員、越塚委員、竹田委員、野口委員、松岡委員、
森口委員、矢川委員

欠席委員:柴田委員、山地委員

4. 議事

1) 第1回分科会議事録及び委員名簿の確認

- ・第1回議事録および委員名簿を確認した。
- ・4月より委員の所属変更等がある場合は、委員長まで連絡することとした。
- ・メールアドレスの共有は欠席者にも同意をいただく必要があり、委員長が欠席委員に確認することとした。

2) 分科会副委員長及び幹事の指名について

- ・関村委員長より、副委員長には越塚委員、幹事には野口委員と森口委員が指名され、確認された。

3) 分科会の活動及び小委員会について

(1) 研究用原子炉の在り方検討小委員会

- ・研究用原子炉の在り方検討小委員会での検討事項について、竹田委員および関村委員長から状況が説明された。
- ・柴田委員より事務局に提出済みの小委員会委員名簿について確認された。

(2) 原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会

- ・原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会について、森口幹事より活動方針及び審議事項について説明された。
- ・福島第一原子力発電所事故時の放射性物質大気拡散については、本小委員会において議論すべき課題であるとの議論がなされた。
- ・小委員会委員名簿について森口幹事から説明がなされた。委員の追加及び所属のアップデートについては森口幹事に一任し、委員長が確認した上で事務局に提出することが承認された。

(3) 社会のための継続的イノベーション検討小委員会

- ・松岡委員より、「社会のための継続的イノベーション検討小委員会」と称する小委員会を設置する提案について、説明がなされた。新知見の取り込みやイノベーションに関する議論と審議を行うなどの活動目的及び審議事項について議論を行った。

- ・設置目的において「教訓を」とあるところを、「教訓も含め」と修正した上で、小委員会の設置を確認した。また小委員会委員名簿が承認された。

4) 原子力総合シンポジウムについて

- ・関村委員長より、過去の原子力総合シンポジウムの開催経緯について説明がなされた。
- ・次回の原子力総合シンポジウムは、日本学術会議が主体となって開催案を作成した上で、学会等の協力を得ることとするとの基本方針を確認した。
- ・野口幹事が原案を作成した後、分科会を開催して検討する。
- ・開催時期としては、2021年度中の開催を目指すこととした。

5) その他

(1) 提言等インパクトレポートの提出について

- ・前期に発出した提言「原子力安全規制の課題とあるべき姿」に関してインパクトレポートの提出が求められ、その案について関村委員長より説明された。
- ・書き加えられる事業者の報告書もあるのではないかと意見があり、追加を検討することとなった。
- ・改訂と3月末までの提出については、関村委員長に一任することとした。

(2) その他

- ・次回会合は、原子力総合シンポジウムの検討をすべく、後日日程調整をすることとした。

5. 配布資料

資料0	第2回原子力安全に関する分科会議事次第
資料1	第1回原子力安全に関する分科会議事録（確定版）
資料2	原子力安全に関する分科会名簿
資料3-1-1	【小委員会設置提案書：分科会承認済】研究用原子炉の在り方検討小委員会
資料3-1-2	【小委員会委員名簿】研究用原子炉の在り方検討小委員会
資料3-2-1	【小委員会設置提案書：分科会承認済】原発事故による環境汚染調査に関する小委員会
資料3-2-2	【小委員会名簿】原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会
資料3-3-1	【小委員会設置提案書・新規】社会のための継続的イノベーション検討小委員会
資料3-3-2	【小委員会委員名簿】社会のための継続的イノベーション検討小委員会委員名簿（案）
資料3-4	【参考】幹事会提案書類の〆切
資料4	原子力総合シンポジウム2020

資料5 インパクトレポート（案）